

Disruptive Inclusive Innovation (DII) Seminar #4

# ラストマイルで必要とされる テクノロジーとは

～実証実験による検証とインパクトの計測～

## Technology for the Last Mile

Lean Experimentation and Impact Measurement



中村 俊裕

コペルニク共同創設者 兼 CEO

[ファシリテータ]

飯塚倫子 GRIPS教授

ジェラルド羽根 GRIPS客員研究員

日時

2019年11月13日(水)

18:20-19:50

※終了後、ネットワーキングを行います。

会場 政策研究大学院大学  
1F1ABC会議室

東京都港区六本木7-22-1 (<http://www.grips.ac.jp/jp/about/access/>)

言語 日本語 / 英語(同時通訳あり)



## [ 概 要 ]

現存の科学技術で途上国に存在している多くの社会課題を解決できるにもかかわらず、それらは未解決のままとなっています。政府、企業の関心は効率よく科学技術からイノベーションを起こすことで課題を解決することに向けられていますが、一番の課題は利用者まで適切なイノベーションを届ける過程--技術の「ラストマイル」--だといわれています。

コペルニクは、援助の手が届きにくい途上国の現場ニーズを捉え、その環境に適切なテクノロジーを届ける活動を設立以来行っています。通常のNPOと異なり、マーケット&ニーズ調査、現地パートナー・販路開拓、製品テスト、開発支援、戦策定支援という様々な活動を行うコペルニクのノウハウに迫ります！

## [ プログラム ]

18 : 20-18 : 30	<b>趣旨説明</b> 飯塚 倫子 (GRIPS)
18 : 30-19 : 10	<b>基調講演</b> 中村 俊裕 (コペルニク)
19 : 10-19 : 25	<b>ディスカッサント</b> 栗栖 昌紀 (JICA)
19 : 25-19 : 45	<b>ディスカッション、Q&amp;A</b> [ファシリテータ] 飯塚 倫子 (GRIPS) ジェラルド羽根 (GRIPS)
19 : 45-19 : 50	<b>閉会</b>
19 : 50-	<b>ネットワーキング</b>



### 中村 俊裕

コペルニク共同創設者 兼 CEO

ラストマイルの人々にシンプルで革新的なテクノロジーを届けるため、2010年コペルニクを共同創設。過去10年間は国連に勤務し、東ティモール、インドネシア、シエラレオネ、アメリカ、スイスを拠点としてガバナンス改革、平和構築、自然災害後の復興などに従事。国連の前職はマッキンゼー東京支社で経営コンサルタントとして活躍。著書に『世界を巻き込む。誰も思いつかなかった「しくみ」で問題を解決するコペルニクの挑戦』2014年。



### 栗栖 昌紀

(独) 国際協力機構 社会基盤・平和構築部 STI室 副室長

1992年 京都大学 工学部 衛生工学科 卒業

1997年 京都大学大学院 環境地球工学専攻修士課程 修了

(在学中 1992年から2年間 青年海外協力隊参加、ガーナ国理数科教師)

2006年 英国エセックス大学 経済学修士課程 修了

1997年 国際協力事業団 入団

以降 東京国際研修センター、無償資金協力部、ケニア事務所、

外務省国際協力局出向、フィリピン事務所、農村開発部、

アフリカ部、社会基盤・平和構築部 勤務

2019年10月より現職

## [ DII セミナーとは ]

破壊的・インクルーシブ・イノベーションセミナー (DIIセミナー) とは民間、公的機関、学術界、NGO等がSDGs達成のためのイノベーションのあり方について、新しいアイデアや見解を自由に意見交換できる空間となることを目指しています。DIIを実現するために、これまでそれぞれに活動を行ってきた、科学技術分野と途上国開発分野の起業家、企業、国際機関、アカデミアなどが相互に意見交換し、アイデアやそれぞれが持つポテンシャルについて意見交換する空間があればと考えました。このセミナーシリーズが、様々な関係者の方にとって、イノベティブなアイデア、コラボレーション、パートナーシップのための土台となり、新しいイノベーションのあり方を加速する政策アジェンダの設定に繋がればと考えております。